

# 認知症について一緒に考えてみませんか？

認知症は、誰にでもなる可能性のある病気です。わが国の認知症高齢者の数は、2025(平成37)年には約700万人、65歳以上の高齢者の約5人に1人に達することが見込まれています。新潟市では、認知症について正しく理解し、認知症の人やご家族を見守り支援するまちづくりに取り組んでいます。みなさんで認知症に関する知識を深め、認知症の方ご本人と、そのご家族が安心して暮らしていける地域づくりを考えてみませんか。

## ●認知症サポーターとは

認知症サポーターとは、特別なことをするひとではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人やご家族を温かく見守り自分のできる範囲で活動します。

友人や家族に学んだ知識を伝える、認知症になった人や家族の気持ちを理解するように努めるというのもサポーターの活動のひとつです。認知症サポーター養成講座を受講すると、認知症サポーターになった証であるオレンジリングをお渡しします。

## ●ロバ隊長ステッカー・ぬいぐるみ交付について

認知症サポーター講座を受講していただいた地域の団体や企業を対象に、認知症サポーターの存在をお知らせするロバ隊長ステッカー・ぬいぐるみを交付します。

交付手続きについては、新潟市ホームページ(検索:認知症サポーターになりませんか)をご覧ください。交付申請書の提出先は新潟市認知症サポーターキャラバン事業事務局です。



認知症ってなに？なぜ認知症になるの？認知症の人や家族との接し方のポイントは？など認知症について学びませんか。

## ●認知症サポーター養成講座

対象者：地域住民・職域・学校・広域団体・企業等の従事者

講師：キャラバン・メイト(所定の研修を修了した講師)

内容：認知症の症状や具体的な接し方等 認知症の基礎知識を学びます

時間：60分から90分程度(基本時間は90分です)

教材：認知症サポーター養成講座標準教材「認知症を学び地域で支えよう」、オレンジリング

受講料：無料

申込：10名以上の団体で新潟市認知症サポーターキャラバン事業事務局へ問い合わせ

※開催予定日の30日前までにお申し込みください

(講師の都合、予算執行状況等によりご希望の日時に添えない場合があります)

※50名以上で開催の場合、お申し込み前に新潟市認知症サポーターキャラバン事業事務局へご相談ください



お友達、お仲間等集まりましたらお気軽にご連絡ください。



## 認知症サポーター養成講座 基本カリキュラム

基本となる内容	標準時間
<b>● 認知症サポーターキャラバンとは</b>	15分
<b>● 認知症を理解する（1）</b> 1 認知症とはどういうものか  2 認知症の症状  3 中核症状 症状1 記憶障害 症状2 見当識障害 症状3 理解・判断力の障害 症状4 実行機能障害 症状5 感情表現の変化  4 行動・心理症状とその支援 元気がなくなり、引っ込み思案になることがある 身のまわりのことに支障が起こってくる 周辺の人が疲弊する精神症状 行動障害への理解	30分
<b>● 認知症を理解する（2）</b> 5 認知症の診断・治療 早期診断、早期治療が大事なわけ 認知症の治療 認知症の経過と専門家との関係 成年後見制度・地域福祉権利擁護事業  6 認知症の予防についての考え方  7 認知症の人と接するときの心構え  8 認知症介護をしている人の気持ちを理解する	30分
<b>● 認知症サポーターとは</b> <b>● 認知症サポーターのできること</b>	15分

基本の内容を押さえた上で、適宜、構成・調整します（60分～90分 ※基本時間90分）

【講座開催問合せ・申込・書類提出先】

新潟市認知症サポーターキャラバン事業事務局（新潟県介護福祉士会）

〒950-0994 新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニソンプラザ3階

電話 025-281-5531

FAX 025-281-7710

電子メール kaigo@sage.ocn.ne.jp

2020年4月1日